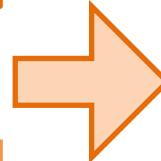


高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画の概要

“瀬戸内の食の発信拠点、を目指して”

高松市中央卸売市場の再整備に係る提言書

平成27年5月20日
市場開設運営協議会より



高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画(案)

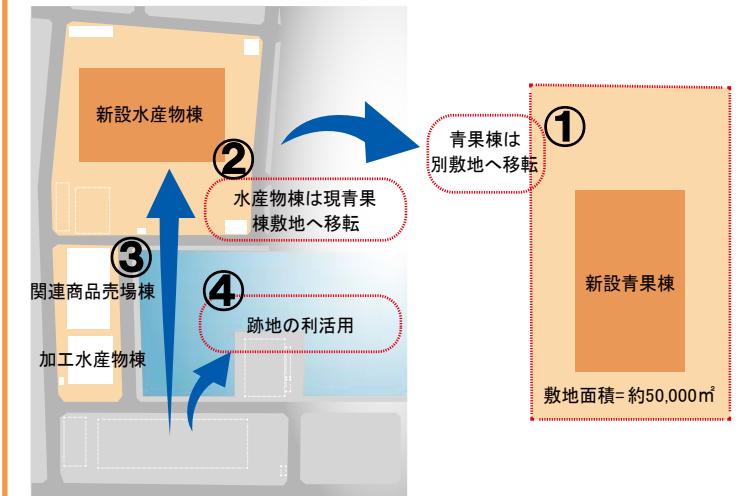
1 再整備の基本的な考え方(P7~8)

- (1) 機能向上を図る整備
- ①コールドチェーンの確保
 - ②品質管理の高度化、閉鎖型施設
 - ③環境負荷軽減
 - ④災害対応機能 等
- (2) 適正規模での整備
- ①ライフサイクルコストの縮減
 - ②本市財政及び業者使用料の負担軽減
 - ③跡地の利活用
 - ④先進事例の取り入れ 等
- (3) 市民に親しまれる施設としての整備
- ①「瀬戸内の食の発信拠点」
 - ②観光交流施設等の併設
 - ③ユニバーサルデザインの取り入れ 等

2 再整備の方向性(P10~15)

整備のアウトライン

- ① 青果棟移転先を確保し、新設
- ② 青果棟移転完了後、現青果棟を撤去
- ③ 水産物棟を青果棟跡地に新設
- ④ 水産物棟跡地は売却も含め検討
- ⑤ 品質・衛生管理上閉鎖型化



3 再整備スケジュール(P12)

平成年度		27	28	29	30	31~32	33	34~35	36
再整備事業	青果棟	都市計画決定等			税控除協議後取得●	工事	青果部移転		
		用地取得交渉		基本設計				実施設計	
	共通	PFI可能性調査		市場取引ルール等整備・運営体制の見直し 使用料の見直し					
		水産物棟		基本設計		実施設計		現青果棟撤去	

4 概算事業費(用地購入費、消費税等は含まない P12)

単位:百万円

項目	青果棟	水産物棟	合計
事業費	5,324	4,594	9,918

※移転先の状況により造成費用等が発生する。

5 管理運営と活性化策(P16~21)

- (1) 管理運営体制(指定管理、地方転換の検討)
- (2) 活性化策(市場機能の高度化、活力ある市場、開かれた市場づくり)

提言1 整備の基本的な進め方

- (1) 青果棟の移転整備による再整備案の策定
- (2) 関係者との十分な協議
- (3) 早急に青果棟の移転候補地の選定
 - ①用地買収や周辺対策が容易
 - ②4~5万㎡の規模
 - ③24時間稼働にふさわしい用途地域
 - ④幹線道路やインターチェンジに近接

提言2 物流と防災の基幹機能を持つコンパクトで高機能な施設整備

- (1) 四国における生鮮食料品等物流の基幹機能を発揮できる施設整備
 - ①品質管理、衛生管理の高度化
 - ②合理的で利便性の高い動線計画
 - ③温室効果ガス排出量低減、廃棄物の縮減等
- (2) 防災機能や災害時の物流確保施設の検討
- (3) 持続可能な市場運営と管理コストの縮減
- (4) 適正規模での整備と国交付金等の財源確保

提言3 農水産物の供給により市民生活に潤いをもたらす施設整備

- (1) 食の情報発信拠点としての整備・企画
- (2) 市場を核とした観光交流施設の検討

提言4 市場内業者の経営基盤強化を通じた活力のある市場の実現

- (1) 取引量拡大、地場占有率向上、販路拡大
- (2) 市場で生きがいを持って働ける環境整備

提言5 整備スケジュール

- (1) スピード感を持った市場整備
- (2) 市場関係者との情報共有
- (3) 市場活性化策や市場取引ルールの協議・検討
- (4) 関連商品売場棟等の位置づけの協議

提言6 開設運営体制

整備後における管理運営体制(指定管理・地方転換)についての検討